

Ballroom Dance の Q&A

①社交ダンスと競技ダンスの違いは？

社交ダンスが社交を目的としているダンスであるのに対し、競技ダンスは技術を競うもので競技会（コンペ）において競われます。スポーツ性能が要求され、国際的にはダンススポーツと呼ばれています。映画「Shall we ダンス？」やウリナリ芸能人社交ダンス部の活躍後からメディアなどでも注目されはじめました。お笑い芸人のキンタロー。さんはラテンの競技会に出場していたプロ選手です。

ペアを組んでいる相手のことを「パートナー」といいますが、男性についてのみ「リーダー」という呼称用います。

②競技ダンスの、世界における日本の地位は？

「社交ダンス愛好家の数」でいえば日本がダントツの一位ですが、競技になると残念ながら欧米が上位を占めます。全日本のチャンピオンが世界ランキング 10 位～15 位です。世界的な順位が同じくらいなのは、テニス等でしょうか。

競技ダンスのコンペは、フィギュアスケートやシンクロナイズドスイミングのように技術点ではなく、あくまで審査員の主観による審査なので体型や雰囲気も重要になってきます。

近年アジアでは中国が台頭し、世界のファイナリストの仲間入りをしています。

③衣装代って・・・

男性の燕尾服は 20～40 万円。女性のボールルームドレスは 25～45 万円。ラテンだと各 5 万円安いです。

プロの女性は 1 年に 1～4 着ドレスを購入するので（トップになるとビッグコンペごとに）、年間の支出の大部分を占めます。学生や若い選手は、プロや海外選手の中古を購入したりもします。シューズは 1 足 ¥15,000 前後。これも試合ごとに変える選手が多いです。学生は 1 年間同じシューズを履き続けたりするので猛烈に汚かったり臭かったりします(;_;)

④競技ダンスの相手はどうやって見つける？

学生やジュニアの場合、先輩や先生が決めます。何度かトライアルで組ませてみて身長・踏風が合うペアを決定してます。（試合に出る場合、カップル単位での登録になるため、一度ペアを決めたらそのペアでのみ練習して試合に出ます。）

プロは知人や師匠のツテをたどって自分で探します。アマチュアの場合、習いに行くサークルやスタジオ内で見つけて組む場合が多いですが、最近はネット掲示板なども多用されています。

本格的に競技をやる場合、ほぼ毎日の練習や試合遠征が必要になるため、ペアが夫婦だったり恋人同士である場合が多いです。ダンスのみのカップルの場合、プライベートでのパートナーへは手厚いフォローが必要です(笑)